

広報

しゅん

2018 vol.353

1/1

特集

徳山

ふぐ

ふくの多い年に
なりますように



平成30年 新年のあいさつ

平成29年の主な出来事

裕島沖で捕れたトラフグ

平成30年 新年のあいさつ



市長
木村 健一郎

新年明けましておめでとーござい
ます。市民の皆さまにおかれまして
は、希望に満ちた輝かしい新春をお
迎えのことと、心からお喜び申し上
げます。

合併して15周年を迎える今年は、
「合併後のまちづくり」から「次世代
につなげる持続可能なまちづくり」へ
と大きく舵を切る一年になります。

そのために、私が掲げる今年の
キーワードは、さらなる挑戦と英知
の結集です。

特に、私が市長就任以来、進めて
きた未来への投資により、徳山駅前
賑わい交流施設と徳山駅前図書館が
2月3日にオープンし、新庁舎も夏

には業務を開始します。

まちのシンボルが次々と生まれ変
わり、これまでに蒔いた種が芽吹き
始め、まちが大きく動き出しまし
た。この流れをさらに進めていくた
めには、選択と集中のもと行財政改革
に取り組むとともに、市民の安心安
全を守る防災情報収集伝達システ
ムの整備など決して先送りできない課
題にしっかりと対応していくことが大
切です。

昨年は、徳山駅を中心としたコン
パクトなまちづくりが全国10のモデ
ル都市に選ばれ、また、老朽化した
橋の点検や修繕活動を行う市民団体
「しゅーニヤン橋守隊」が国土交通大
臣賞を受賞するなど、本市のまちづ
くりが全国から高い評価を受けま

した。

今年も、市民の皆さまの英知を結
集し、まちづくりの力に変え、周南市
ならではのまちづくりを市民の皆さ
まと共に進めてまいります。

そのため、地域の身近な拠点とし
て愛されてきた公民館を、4月から
生涯学習のみならずさまざまな用途
での使用を可能とし、地域の英知を
結集し地域課題に取り組む拠点とな
る市民センターといたします。

さらに、地方創生に向けた取組み
が進む中、人口減少の抑制、少子高
齢者化の克服は喫緊の課題です。高
齢者が住み慣れた地域で生き生きと
安心して暮らすことのできるまち、
子どもたちが生まれ育った環境に
よって将来を左右されることなく学

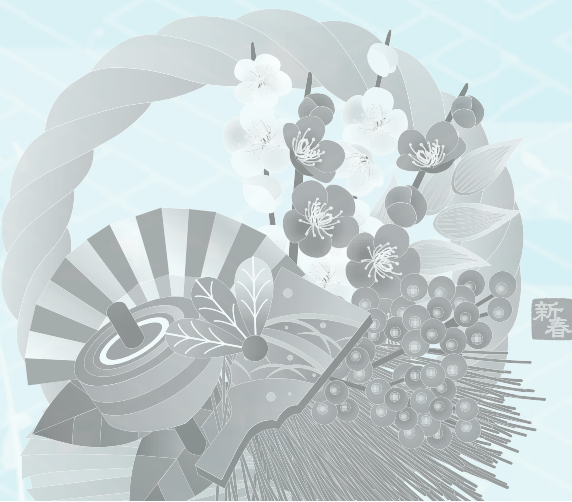
び、チャレンジできるまちへの挑戦を
続けてまいります。

私たちの暮らしの中心地である周
南市。

このまちの未来のために、今で
きること、今やっておかなければなら
ないことがあります。

このまちの未来を市民の皆さまと
共に描き、未来に贈りたい周南市を
共につくってまいりますので、本年
もどうぞよろしくお願いいたします。

生まれ変わるまちは、挑み続ける
まちへ。新たな一歩が、たくさん生ま
れる一年にしていきましょう。





市議会議長

小林雄二

あけましておめでとーございませう。市民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、今年は周南市が誕生して15周年を迎えます。2月には新徳山駅ビルが、8月には市役所の新庁舎が完成するなど、周南市にとって新たな節目となる大切な年です。

市議会としましては、これまでも増して議員一人ひとりが市民の代表として尽力して参ります。

地方自治法施行70周年式典

昨年11月20日、地方自治法施行70周年の記念式典が、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、東京国際フォーラムにおいて厳粛に開催されました。そのうち、「人口減少社会における地

方自治制度のあり方について」をテーマに行われた記念シンポジウムにおいて、パネリストの一人からあった「まちづくりは楽しいものでなければならぬ」という発言が大変印象的で心に残りました。周南市内には31の地域コミュニティがあります。今、本市では中山間地域を皮切りに、各地域において「地域の夢プラン」づくりが行われています。こうした中、「住民の皆さまがまちづくりに参加して楽しさや喜びを実感できる」のはどういった時かと考えると、やはりまちづくりの主役である住民自らが、主体的に取り組み、これを行政が支え、このことが結果に結びつく、こうしたことではないかと思う次第です。この基本の大切さを改めて痛感するとともに、このことが真の「住民

自治」であると、新しい年にあたり感じています。

議場コンサートについて

今年はいよいよ新庁舎が完成し、9月定例会から新しい議場で本会議も行われることとなります。周南市議会にとっては新しい歴史の幕開けです。今の議会棟は昭和29年の徳山市時代に建設されました。平成15年4月21日の周南市誕生後も、ここを舞台にまちづくりについて数多くの活発な議論が交わされ、合併当時には78人の議員が一堂に会した、大変思い出深い場所でもあります。その議場での議会も本年6月定例会が最後となりますので、これまで多くの議員たちが市民の皆さまと歩みを進めてきた歴史ある議場に敬意と感謝

を込めて、「議場お別れコンサート」を執り行うことにしています。

基本は市民と議会の信頼関係

周南市議会では、開かれた議会、透明性の高い議会をめざし、議会改革に取り組んでいます。とかく話題となることが多い政務活動費についても、その使途の透明性を高め、議員自らがきちんと説明責任を果たすべく、収支報告書や領収書、視察報告書を市のホームページで公開するとともに、その原本を議会事務局において過去5年にわたり保管するよう、しくみを変えました。さらに、議長は議会運営にあたっては何よりも公平・中立性を求められます。このため、私は議長就任後、よりニュートラルな立場での議会運営の必要性を強く感じ、どの常任委員会にも属さないこととしたところです。議会の主な役割は、行政執行の監視であり、チェック機能にあると言われていますが、近年重視され求められているのが、議会から行政サイドへの政策提言や企画・立案などです。こうした要請に応えていくためには、これまで以上に市民の皆さまと議会の絆を強めていくことが何よりも重要です。市民の皆さまに信頼される議会をめざし、今年も議員一同力一杯頑張つてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

特集

徳山ふぐ

フグを縁起物として「ふく(福)」と呼ぶ山口県の中でも杵島沖はトラフグの一大漁場で、杵島を発祥地とする「はえ縄漁法」は全国で活用されている。さらに周南市ではこのトラフグの漁獲から消費に至るまで、地産地消のサイクルが確立されているが、それを支えるのが地元の職人たちの存在だ。漁師、競り人、そして料理人。

周南が誇るブランド「徳山ふぐ」に魅せられた男たちの姿と、その魅力に迫る。



▲はえ縄漁発祥地・杵島には、モニュメントとふぐがデザインされたマンホールがある。



「ふく」を求めて、いざ出港

深夜3時。漁師の朝は早い。漁師歴15年の橋本浩二さんは、長年の勘で沖合の風と波を読む。

出港を決めると準備を整え、相棒である大兵丸に乗り込む。合図と同時にエンジン音が静かな街に響き、大兵丸は動き出した。トラフグを求めて、いざ、出港。

も鮮度と品質を高く保つことができるのが大きな魅力である。
「トラフグの質が全然違う」とはほ笑む橋本さんからは、はえ縄漁法の漁師としての強いこだわりと自信が垣間見える。杵島の漁師たちの英知を結集させたトラフグのはえ縄漁と妥協なき魂は、周南の漁師たちへ脈々と引き継がれているのだ。

トラフグとの対面

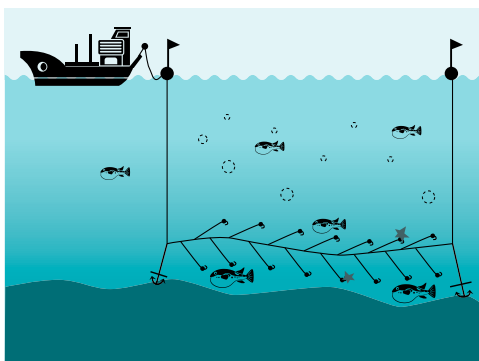
最初のはえ縄を海へ投げ入れてから約3時間。いよいよはえ縄を巻き上げる時がやってきた。動き始めた巻き上げ機の音が、船上で静かに響き渡る。一本目、二本目…獲物はかからない。空に

はえ縄漁法とは

はえ縄漁法は、明治時代に杵島の漁師・高松伊予作により考案され、一本1キロメートルの縄に、百数本もの枝縄をつけ、その先端にイワシなどのエサをつけて魚を釣る漁法である。これを10か所以上に設置し、一匹ずつ釣り上げるため、決して効率が良いとはいえないが、トラフグに傷がつきにくく、漁獲後

はえ縄漁法は、明治時代に杵島の漁師・高松伊予作により考案され、一本1キロメートルの縄に、百数本もの枝縄をつけ、その先端にイワシなどのエサをつけて魚を釣る漁法である。これを10か所以上に設置し、一匹ずつ釣り上げるため、決して効率が良いとはいえないが、トラフグに傷がつきにくく、漁獲後

はえ縄漁法は、明治時代に杵島の漁師・高松伊予作により考案され、一本1キロメートルの縄に、百数本もの枝縄をつけ、その先端にイワシなどのエサをつけて魚を釣る漁法である。これを10か所以上に設置し、一匹ずつ釣り上げるため、決して効率が良いとはいえないが、トラフグに傷がつきにくく、漁獲後



▲はえ縄漁法の仕掛け



①



②



③



④



⑤



⑥

①海面に姿を現したトラフグ。王者の風格が漂う。②はえ縄漁業発祥の地「杵島」。漁船が出港の時を待つ。③はえ縄を収納する「コシキ」。器具のひとつひとつが漁師の知恵の賜物だ。④トラフグを求めて、漁場へ向かう。⑤エサはイワシの切り身。ひとつずつ釣針につけ、海へ投げ入れる。⑥フグ同士で傷つけ合わないよう下の歯だけを切り落とすのも大事な作業だ。

check!

漁師の橋本さんへのインタビューと、ふぐのはえ縄漁のようすを動画で見られます。



一日のスケジュール（フグはえ縄の場合）

③ 3:30
「出港」

1時に起床し、2時30分には漁港で出港の準備をする。



④ 5:30
「漁場到着&投縄」
とうなわ

狙いの漁場へ到着し、8時頃まで1,500本のはえ縄を投縄する。



⑤ 9:00
「揚縄開始」
あげなわ

はえ縄を引き上げる。引き揚げ作業は14時まで続く。



⑥ 16:00
「帰港」

長い一日が終わる。帰宅後は19時には就寝し明日の漁に備える。



なった釣針を一つずつ「コシキ」に引っ掛けて収納していく。地道な作業が延々と続き、トラフグ漁獲の難しさを痛感していた頃、その時は突如訪れた。

「来たぞー」橋本さんの声に反応し、海面を見る。海面に明らかに他とは違う見慣れない魚影が近づく。

「トラフグだー」橋本さんは巻き上げ機を停止し、バシヤバシヤと海面を激しく叩くトラフグをためらうことなく引き上げると、丁寧に釣り針を外した。最も美味とされる2キログラム瀬戸内の良質なエサで育った形のよいトラフグだ。

「この一瞬のために漁師をやっているようなものだ」と橋本さんが頬を緩ませる。経験豊かな漁師とはいえ、大物の漁獲に喜びは隠し切れない。

喜ぶのも束の間、橋本さんは、器具でトラフグの歯を切り落とした。「フグ同士で傷つけ合わないようね」と品質を保つために細かい作業にも抜かりはない。

結局この日は、6匹のトラフグが捕れた。橋本さんいわく「ますます」らしいが、約1500本の仕掛けに対する釣果であり、トラフグがいかに希少かがうかがい知れる。

出港してからおよそ10時間。大兵丸は徳山港へと帰港した。

「徳山ふぐの品質や鮮度、味はこのフグにも負けない」そう語る橋本さんの漁師としての仕事は繊細で細かく、一切の妥協を許さない。

はえ縄漁業伝承者の強い誇りと共に、今日も大兵丸は出港する。



高品質、ここでは
それが当たり前。

周南市場競り人 原田晃治さん

早朝6時一、 熱き戦いが始まる

整然と並べられたトロ箱を仲買人が取り囲む。競り人と仲買人が創り出す空間は徐々に熱気を帯びていき、市場はいつしか戦場となる。



競りがはじまる。

街が動き始める少し前、周南市場には各地から漁獲された水産物が商品として集まってくる。目当ての商品を求めて、仲買人たちも続々と集結し、市場はにわかに活気づいてきた。

午前6時。市場に鳴り響くブザーの合図で競りが始まった。買参人組合の組合長・田中豊治さんによると近隣の魚屋、飲食店、量販店など約70の仲買人が競りに参加しているようだ。競り人を中心に、商品が入ったトロ箱を仲買人たちが囲む。

競りを仕切る競り人の掛け声で、商品に値が付けられていく。目利きの仲買人たちは指で値段を競り人へ提示し、最終的に一番高い金額を提示した仲買人が目当ての商品を手にするようになる。

仲買人たちの目の色が変わるのはやはりトロフグが競りにかけられた時だ。仲買人たちから見た徳山ふぐの魅力とは何か。「瀬戸内海は質の良いエサが多い。そのエサを食べて良く育ったフグをはえ縄で漁獲する。全国どこにでも自慢できるトロフグだ」と田中さんは胸を張る。

最高品質のトロフグを巡る競りでは絶妙な駆け引きが繰り広げられる。仲買人たちにとっては腕の見せ所であり、戦いの場でもある。市場が熱気と緊張感に満ちているのもうなずける。

そんな戦いの場を仕切るのが競り人だ。威勢の良い掛け声とテンポの良さが、競りをスムーズに進行させるだけでなく、仲買人たちの購買意欲を駆り立てる。

競り人の一人が県漁業協同組合周南統括支店・原田晃治さん。競り人は競りの最初から最後まで声を出し続け、目を配り、気を配る非常に重要な役割で、適正な価格を見極める確かな眼力も必要だ。

原田さんは徳山ふぐについて「品質の良さはここ(周南市場)にとっては当たり前前のこと」とどこか誇らしげに話すと「周南市場には漁師用のいけすがあつて、捕った魚を生かしておくことができる。天候や釣果に左右されず、一定期間、競りに安定的に供給できるのが強み」と続けた。

日が昇り、街が動き始める頃、競りは終了する。さっきまでの活気がうそのように、いつもの静寂を取り戻した市場では、明日の戦いの準備がすでに進められている。

漁師から競り人、仲買人へ渡った徳山ふぐのパトンはいいよ料理人へ受け継がれる。

check!



競り人・原田さんと、買参人・田中さんへのインタビューと、競りのようすを動画で見られます。

年末年始、フグを家庭でも

人の集まる機会の多い年末年始に、家族や親戚で、特別感のあるふぐ料理を手軽に楽しむことができる。

check!



動画で下記の料理の作り方を見られます。

ふぐ鍋



- ①お好みの食材(白菜・ネギ・きのこ類・豆腐など)とフグの切り身を用意
- ②具材を適当な大きさにカット
- ③昆布でだしを取った鍋に具を入れる ※フグを最初に入れて旨味を出す
- ④5分ほど煮て野菜がしんなりすれば完成
- ⑤ポン酢や薬味を加え、好みに合わせて食べる



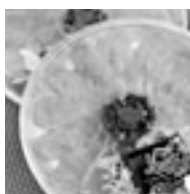
ふぐ唐揚げ



- ①片栗粉をバットに敷く
- ②ぶつ切りのフグに塩コショウをふりかける
- ③片栗粉をつけた後に、180度に熱した油に入れる
- ④2、3分ほどカラッと揚げて完成



▼市内の店舗で売られているフグ



徳山ふぐはまさに「別格」――。

料理人 高橋和也さん



冬の味覚の王者、トラフグ

トラフグの味や食感は古来より人々を魅了し、現代においても冬の味覚の王者という揺るぎない地位を築いている。その魅力は市内の料亭で料理人を務める手島浩二さんと高橋和也さんが「天然の徳山ふぐは格が違う。身が良く締まっていてさばきがい、調理しがいがある」と口を揃えるほどだ。

漁獲量が少なく、それ故に高額となるトラフグは、家庭向けに流通する

ことは少ない。しかし、地産地消が確立されている周南市では、杵島沖で捕れたさまざまなフグを魚屋やスーパーで気軽に買い求めることができる。フグの身は脂質が少なく、弾力が強いのが特徴だ。好みの具材と合わせたふぐ鍋や定番の唐揚げなど、幅広く楽しむことができる。ほんわりとした柔らかな食感で、噛むほどに上品な旨味が口の中に広がってくる。

長きに渡って職人たちの誇りのもとに紡がれてきた徳山ふぐの物語。その歴史はこれからも続いていく。新しい一年が始まった。福ある一年を、「ふぐ」を呼ぶまち・周南市から始めよう。

問合せ 地方卸売市場水産物
市場 ☎0834-22-8660

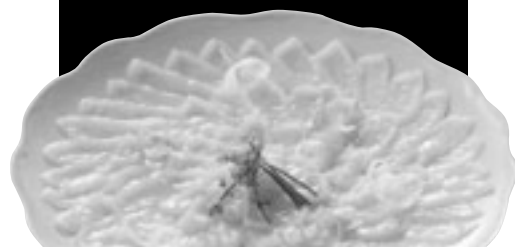
ふるさと納税返礼品 人気No.1「ふぐ刺し」

※返礼品は市外在住の寄附者に限りです。

周南市 ふるさと納税

検索

問合せ 広報戦略課シティプロモーション担当
☎0834-22-8238



Smile
すまいる
人



成人式実行委員会
委員長

まる やま しん た ろ う
丸山 慎太郎さん

「楽しかった」と思い返せる 一生に一度の成人式を

『今』 年のテーマは『僕らの未来、心で見るか？ 瞳で見るか？』です。社会人や学生など、さまざまな環境の中で夢をかなえるために、心で、また瞳でその夢を見据えながら、未来に向けて頑張っていきましょうという思いを込めました」と話すのは、成人式実行委員会会長の丸山慎太郎さんです。

成人式実行委員会は、公募により集まった19歳から30歳のメンバー16人が運営。丸山さんは、大学の先生から声を掛けられたことをきっかけに、初めて会に参加しました。「新成人と年齢も近く、初参加だからこそその



7月末から月2回のペースで、準備や話し合いを進めています

自由な視点で成人式を盛り上げたいと思い、委員長を務めることにしました。多くの不安もありましたが、先輩方のサポートのもと、新成人の皆さんにとって一生に一度きりのイベントを企画できることが楽しみです」と丸山さん。

「今年も、賞品が当たる抽選会を開催するほか、実行委員がおすすめする市内のスポットを写真で展示するなど、本市の魅力をより感じられるようになっていきます。参加した皆さんが思い返した時、楽しかったと言ってもらえる式にしたいです」と話す丸山さんから、委員が「丸」となうて、懸命に取り組む熱意が感じられました。

check!

スマートフォンで丸山さんからの動画メッセージが見られます



市長
随想

「知」のまちへ向けて

周南市長 木村健一郎



2月3日午前9時半、周南の街が変わります。

徳山駅前誕生する県内初となる「書店とカフェが融合した図書館」は、年中無休で夜遅くまで開館します。お茶を飲みながら本を読んだり、音楽を聴いたり、おしゃべりができる、みんなの居場所です。

「徳山駅前図書館は、中央図書館の建て替えですか?」「中央図書館はなくなるの?」とよく聞かれます。

中央図書館は、これまでどおり利用ができます。静かな環境でさまざまなジャンルの本を読むことができ、郷土の資料の収集・保存という次世代につながる大切な役目も担う、これから大切な「知の拠点」です。

また、徳山駅前図書館は、旅行・スポーツ・健康・食など毎

日の暮らしを豊かにする本をおき、本を楽しむ市民の交流をまちの賑わい創出へとつなぐ「知の広場」になります。

じっくりと本と向き合い、「知」を深める中央図書館。気軽に本とふれあい、「知」を楽しむ徳山駅前図書館。2つの図書館は、共存し、それぞれの役割と機能を担います。

日本で一番市民が「知」に親しみ、「知」の力でまちを活気づけていく「知のまち。周南市」をつくるのが私の夢です。

誰もが居心地よく過ごせる。ぐらりと立ち寄っても、いつも新しい発見がある。

このまちに、図書館を楽しむ毎日が生まれます。



ふおとde周南
PHOTO de SHUNAN

11.26
sun

SHUNAN 萌えサミット7

中心市街地



漫画などのサブカルチャーをテーマにしたイベントが開催され、県内外から約1万人が参加。皆さんは趣味の世界を満喫しました。

11.26
sun

くまげ鶴の里ウオーク大会

鶴いこいの里交流センター周辺



ナベヅルの渡来地・八代地区で、ウォークラリーが開催。参加した皆さんは、途中の設問をクリアしながら、自然とのふれあいも楽しみました。

12.3
sun

大津島ポテトマラソン

大津島小学校周辺



大津島でマラソン大会が開催。観客の温かい応援を受けながら、瀬戸内の美しい海を横目に、心地よい汗を流しました。

12.9
sat

かの冬花火「銀嶺の舞」

鹿野総合体育館周辺



1,500発の花火とレーザー、音楽をシンクロさせた花火ショーが開催。訪れた皆さんは、澄んだ冬の夜空に輝く光に魅了されていました。



▲その他の写真は
こちらから



徳山動物園を

100倍楽しむための
飼育員さん

Diary

犬の仲間



※
▲ホンダタヌキの白変種。
ボメンラフではないです
よ。

今年は戌年です。イヌの仲間は、嗅覚が鋭いことで有名です。徳山動物園で飼育しているイヌの仲間、ホンダタヌキ・ホンダギツネ・セグロジャッカルも、においを頼りになわばりを主張したり、食べ物を探し出したりします。顔の長い鼻筋も特徴で、そこににおいを感じる細胞がたくさん並んでおり、人間の100万～1億倍



ホンダギツネ

セグロジャッカル

ホンダタヌキ

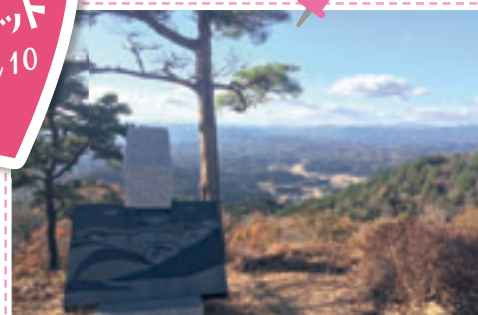
もの能力で嗅ぎわけることができます。また、鼻先が平たい形をして湿っているのは、においの成分の種類・強さ・方角などさまざまな情報を、効率よく集めるためといわれています。

・・・問合せ／徳山動物園 ☎0834-22-8640・・・

おでかけ
ビュースポット
selection 10



▲このカメラマークの
看板が目印です



赤松ヶ平展望広場

view point

山口県の県鳥、ナベヅルの本州唯一の渡来地が本市の熊毛地域にあります。赤松ヶ平展望広場は、そんな熊毛地域を一望できるビュースポットです。180度の開けた場所からは、八代盆地をはじめ、徳山湾まで望むことができます。

※冬場は道が凍結している可能性があります。山に登る際は十分に気を付けてください。

問合せ 観光交流課観光振興担当 ☎0834-22-8372



平成29年の 主な出来事

動物園が新しく！ リニューアル第2弾

10月1日に野鳥観察所と自然学習館「ねいчыар」がオープンしました。野鳥観察所は身近な鳥を通り抜けの大型ゲージで展示しています。また、ねいчыарは、レクチャールームなどの学習機能と休憩スペースや授乳室などの便利施設機能、レッサーパンダや野鳥の観察が可能な展示機能を持つ施設です。家族連れだけでなく、子ども会や学級など団体での利用にも適しています。



インターネット、 SNSの積極活用

インターネットとスマートフォンの普及に対応し、市の情報を分かりやすく発信するため、市のホームページをリニューアルし、各地区コミュニティの情報をまとめたホームページを作成しました。また、観光動画、移住動画、ふるさと納税の促進など、市の情報をより拡散させるためSNSを活用した配信を行いました。

コンパクトプラスネットワーク モデル都市に選ばれる

商業・福祉・医療・居住などの都市機能を集約し、コンパクトなまちづくりをめざす市町村の中から、先行的な取り組みとして、本市が国のモデル都市に選定されました。国の支援チームの支援を受けながら、住みよいまちづくりを推進していきます。

ボートレース徳山 中央スタンドオープン

10月9日に新中央スタンドがオープンしました。カフェやウッドデッキが整備され、くつろぎながら快適にレースを観戦できるようになりました。オープンイベントは餅まきやトークショーで大いに盛り上がりしました。

しゅうニャン市プロジェクト 開始

シティプロモーションのひとつとして1月22日にしゅうニャン市プロジェクトを開始しました。「愛称」として親しんでもらいながら、市民のまちへの愛着や誇りを高め、県外での本市の認知度向上をめざしています。開運フェスなどさまざまなイベント開催や恋するしゅうニャンみくじの配布を行い、企業・団体のパートナーや、個人のサポーターの数も増え続けています。皆さん、「しゅうニャン市」を楽しみましょう。

全国の朝刊に掲載した一面広告



中心市街地、活気づく 新たなイベントも誕生

いろいろなイベントが中心市街地を盛り上げています。あちこちマルシェや萌えサミット、新たなイベント「周南みなとまつり」など、周南の特性を生かしたイベントに市内外から多くの来場があり、にぎわいが創出されています。今年2月には賑わい交流施設が完成し、図書館やカフェの利用が開始されます。



簡易水道事業統合 水道事業の新たなスタート

4月1日に簡易水道をすべて周南市水道事業に統合しました。経営基盤を強化することで水道サービス水準の維持・向上を図ります。

新規就農、続々と

トマトやイチゴ、ブドウなどを生産し、市内で就農する6人の若者を認定新規就農者として認定しました。今後は、持続的で安定した経営をめざし、県やJAと技術指導や販売などの支援をしていきます。生産物は、主に市内の直売所に出荷されています。



平成30年度の

児童クラブの

入会児童募集を 始めます

当番

児童クラブは、放課後や土曜日、春・夏・冬休みに、保護者が就労や疾病などにより、家庭で保育できない場合、適切な遊びの場や生活の場を提供し、児童の健全な育成をめざしています。

入会要件

● 自主的に児童クラブに参加でき、集団生活が可能で、常に保護者に連絡が取れる児童

児童クラブに、4月から1か月以上継続して入会、または春休みに、入会する児童を募集します。

定員を超過する入会申し込みがあり、安全な保育が難しい場合は、より低学年の児童を優先するなど、各世帯の状況を総合的に考慮し、入会決定を行います。

■平成30年度の保育料

利用期間	保育料(月額)
5月、6月、9月、10月、11月、2月	2,500円
4月、7月、12月、1月、3月	3,000円
8月	5,000円

※別途、おやつ代や保険料などの実費が必要です。

※兄弟(姉妹)で2人以上入会する場合は、2人目以降の保育料が半額になります。また、世帯の所得により、免除制度があります。(両制度ともに申請が必要)

※月の途中に入会や退会した場合は、入会している期間に応じて保育料を計算します。

保育時間

- 放課後…18時まで
- 土曜日、春・夏・冬休み…8時から18時まで
- ※19時まで延長保育を実施する児童クラブもあります。申込書類に、延長保育を希望する旨を記入してください。
- 保護者が、仕事や病気などの理由で、家庭での保育ができない児童を同居している祖父母などが児童を監護できる場合は、入会できません。
- 1か月以上継続して入会
- 放課後(おおむね2時間以上)、家庭での保育ができない日が、1か月に15日以上ある場合
- 春・夏・冬休みに限定して入会
- 1日当たり、おおむね4時間以上、家庭での保育ができない日が、1か月に15日以上ある場合
- ※祖父母と同居している場合も、利用できません。

申し込み

- ※延長保育料は、月あたり11日以上利用で月額1,300円、10日以内の利用で1回当たり100円です。
- 1月31日(水)までに、次世代支援課・各総合支所・各児童クラブで配布する入会申込書と、保護者の就労などを証明する書類を、各児童クラブに提出してください。
- ※新規で入会する人は、申し込み時に、保護者と児童同伴で面接を行います。事前に各児童クラブに連絡し、面接日を決めてください。

問合せ 次世代支援課次世代支援担当 ☎0834-22-8457、または各児童クラブ

市内の児童クラブ一覧

児童クラブ名	定員	問合せ
徳山小校区児童クラブ	120人	☎0834-22-3005
岐山小校区児童クラブ	80人	☎0834-22-2413
遠石小校区児童クラブ	120人	☎0834-21-1115
周陽小校区児童クラブ	80人	☎0834-28-0181
秋月小校区児童クラブ	80人	☎0834-28-2143
桜木小校区児童クラブ	80人	☎0834-28-1122
久米小校区児童クラブ	70人	☎0834-29-1199
沼城小校区児童クラブ	80人	☎0834-88-1037
菊川小校区児童クラブ	115人	☎0834-63-4963
夜市小校区児童クラブ	40人	☎0834-62-2092
戸田小校区児童クラブ	35人	☎0834-83-4156
湯野小校区児童クラブ	35人	☎0834-83-4884
今宿小校区児童クラブ	90人	☎0834-22-8833

児童クラブ名	定員	問合せ
東福祉館児童クラブ	50人	☎0834-25-1514
櫛浜児童館児童クラブ ^(※)	75人	☎0834-25-2605
富田東児童クラブ	110人	☎0834-63-1002
富田西児童クラブ	120人	☎0834-63-0204
福川児童クラブ	45人	☎0834-62-1928
福川南児童クラブ	50人	☎0834-62-1948
和田児童クラブ	20人	☎0834-67-2064
勝間児童クラブ	90人	☎0833-92-0096
大河内児童クラブ	40人	☎0833-92-0099
高水児童クラブ	40人	☎0833-92-0110
三丘児童クラブ	35人	☎0833-91-1900
鹿野こどもすくすくセンター	50人	☎0834-68-3525

※櫛浜児童館児童クラブは、4月1日から櫛浜小学校内へ移転予定。

報 びろば Information

相談

住宅無料相談会

建物の新築や増改築、耐震化などに関する相談に応じます。

日時 1月13日(土)、27日(土) 13時～16時

場所 市役所仮庁舎別館(旧勤労福祉センター)

問合せ 住宅課住宅企画担当 ☎0834・228334、県建築士会 徳山支部 ☎0834・285226

人権擁護相談・心配ごと相談 ゆめプラザ熊毛で開催

日時 1月9日(火) 13時30分～15時30分

問合せ 熊毛総合支所地域政

策課 ☎0833・920008

飯庁舎(旧近鉄松下百貨店)で開催

日時 1月10日(水) 9時～12時

問合せ 人権推進課人権推進担当 ☎0833・228456

新南陽総合支所で開催

日時 1月18日(木) 9時～12時

問合せ 新南陽総合支所地域政策課 ☎0834・614216

鶴いこの里交流センターで開催

日時 1月23日(火) 13時30分～15時30分

問合せ 熊毛総合支所地域政策課 ☎0833・920008

行政相談

国の仕事などについての、苦情や要望を相談してください。

コアプラザかでの開催

日時 1月9日(火) 9時～12時

ゆめプラザ熊毛で開催

日時 1月9日(火) 13時30分～15時30分

ふれあいパーク街あいで開催

日時 1月10日(水) 13時～15時

菊川公民館で開催

日時 1月17日(水) 9時～11時30分

夜市民館で開催

日時 1月17日(水) 13時～15時30分

いずれも

問合せ 生活安全課市民相談

センター ☎0834・22832

Q、山口行政監視行政相談センター ☎0833・9221591



お知らせ

建設工事などの入札参加資格審査申請(納税確認・中間年受付)

現在、登録がある市内・準市内業者は、市税の滞納の無いことの証明書の提出が必要です。

また、未登録の事業者の、平成29・30年度建設工事、測量・建設コンサルタント業務などの入札随意契約を含む参加資格審査申請を受け付けます。

※詳しくは、市ホームページで確認してください。

申込み 2月1日(木)～28日

(水)消印有効で、申請書を、原則郵送で、〒745・8655岐山通1-1 契約監理課工事担当

☎0834・228425

新入学生の学用品費の支給(就学援助制度)

就学援助費のうち「新入学児童生徒学用品費等」を、入学前に受給することができます。

※所得制限があります。

※現在受給している人も、希望す

る場合は申請してください。

対象 平成30年4月に小・中学校に入学する子どもの保護者

申込み 1月31日(水)までに、交付申請書・印鑑・振込金融機関の預金通帳・平成29年度就学援助が認定となっていない場合は、平成29年度所得証明書(世帯全員分)を、持参で、学校教育課学務担当 ☎0834・228543、各総合支所地域政策課

ワンワン銀行

生後3週間から3か月までの、子犬の譲渡会です。

日時 1月21日(日) 9時～10時

(小雨決行、悪天候の場合は、28日(日)に延期)

※満70歳以上の高齢者のみで構成される世帯は譲渡できません。

場所 大迫田墓地前

問合せ 環境政策課生活衛生担当 ☎0834・228322



催し

絵本の読み聞かせ会

としょかんお話し会

日時 1月13日(土) 10時30分～11時30分

場所 中央図書館

問合せ 中央図書館 ☎0834・

228602

よみかかせの会

日時 1月13日(土) 10時30分～11時30分

場所 熊毛公民館(ゆめプラザ熊毛内)

問合せ 熊毛図書館 ☎0833・920179

おはなし会

日時 1月13日(土) 14時～15時

場所 新南陽図書館

問合せ 新南陽図書館 ☎0834・621150

ジネンジョウ料理と農場・加工場見学

湯野でジネンジョウ農場と加工場の特別見学、ジネンジョウ料理、湯野温泉を楽しみます。(共創プロジェクト事業)

日時 1月21日(日) 10時～13時30分

場所 紫水園(湯野)

定員 25人(受け付け順)

参加料 1980円(見学科、昼食代、入浴料、フェイスタオル貸出)

持参物 歩きやすい服装・靴、タオルやバスタオル(入浴希望の人)

申込み 1月5日(金)から、住所氏名・電話番号を、持参・郵送・電話・ファクスで、〒745・000

333みなみ銀座1・8周南観光コンベンション協会 ☎0834・33・8424・☎0834・33・8425
問合せ 観光交流課観光振興担当 ☎0834・22・8372

国際交流サロン「体験！日本の遊び・世界の遊び」

日時 1月27日(土)13時～16時
場所 徳山保健センター

内容 竹トンボや福笑い、中国版すごろくなど、世界の遊びで交流

定員 50人(受け付け順)

参加料 無料

申込み 1月5日(金)～22日(月)に、氏名・年齢・電話番号を、電話・ファクス・Eメールで、観光交流課内国際交流サロン運営委員会事務局 ☎0834・22・8372・☎0834・22・8357・
 ☐kokusai@city.shunan.jp

古地図を片手にまちを歩こう!!

古地図を見ながら、徳山のまちを歩きましょう。観光ボランティアガイドが案内をします。

日時 1、2月の第3土曜日、3～6月は第1・3土曜日9時(8時50分集合)～12時30分

集合場所 徳山駅みゆき口

定員 20人(受け付け順)

参加料 300円(資料代、保険代)

持参物 雨具、飲み物など

申込み 開催日の2日前までに、住所・氏名・年齢・電話番号を、持参・郵送・電話・ファクスで、〒745-0033みなみ銀座1-8まちのポート ☎0834・22・8372

問合せ 観光交流課観光振興担当 ☎0834・22・8372

ボートレース徳山ウォーター・スクリンイリュージョン

日時 1月7日(日)・8日(祝)17時30分～21時10分(悪天候の場合は、中止)

※40分間隔で6回公演します。(最終公演は20時50分頃)

入場料 無料

問合せ 競艇事業課企画宣伝担当 ☎0834・25・0540

ふるさと山口就職ガイダンス

対象 平成31年3月以降に大学・短大・高等専門学校・専修学校などを卒業予定の人

日時 1月12日(金)12時～16時
場所 山口グランドホテル

参加料 無料

問合せ 商工振興課商工労働担当 ☎0834・22・8373、県若者就職支援センター ☎0839761145

児童クラブの職員募集

対象 保育士、または教員の資格を持つ人で、保育に熱意をもっており、取り組める人

勤務 月17日または月22日で、8時～19時のうち5時間程度

報酬(月額) 8万3300円程度または10万7800円程度

雇用期間 4月1日～平成31年3月31日

定員 10人

選考 書類審査、面接

申込み期限 1月4日(木)～24日(水)

持参物 履歴書・資格証の写し

補助員(臨時職員) **対象** 保育士、もしくは教員の資格を持つ人、または、保育に熱意をもっており、取り組める人

勤務 月17日程度、8時～19時のうち3時間30分程度(上限5時間)
賃金(時間) 9800円

雇用期間 4月1日～5月31日

定員 若干名

選考 書類審査、面接

申込み期限 1月4日(木)～24日(水)

持参物 履歴書・資格証の写し(資格のある人)
専任アドバイザー

対象 ▼保育士、または教員の資格を持ち、保育業務または教育業務に携わった経験のある人

▼普通自動車運転免許を持つている人

勤務 月17日、8時30分～17時15分

報酬(月額) 14万8100円程度

雇用期間 4月1日～平成31年3月31日

定員 1人

選考 書類審査、面接

申込み期限 1月4日(木)～24日(水)

持参物 履歴書・資格証の写し

いづれも **申込み** 次世代支援課次世代支援担当 ☎0834・22・8457

内容 子育てに関する援助や情報提供、活動の企画・実施

勤務 月17日、または月10～14日以内8時30分～17時15分(休憩60分)

勤務場所 子育て交流センター、各子育て支援センター、子育てひろば

報酬(月額) 13万3700円程度、または7万8600円～11万1000円

雇用期間 4月1日～平成31年3月31日

定員 7人程度

選考 面接

申込み 1月24日(水)までに、申込書・資格証の写しを、持参で、次世代支援課次世代支援担当 ☎0834・22・8457

自衛官等採用試験

自衛官等採用試験 **対象** 高校卒業(見込み含む)以上で21歳未満の人

試験日 ▼1次：2月17日(土)2次：3月9日(金)

受付期間 1月20日(土)～26日(金)

自衛官候補生(任期制)

対象 18歳以上27歳未満の男子
試験日 1月21日(日)
いづれも

問合せ 自衛隊周南地域事務
所 ☎0834・317097

徳山動物園の食堂・売店運営

対象と定員 運営する人各1店舗、または両方を運営する人1店舗

期間 3月1日～平成31年3月31日(ただし原則、平成35年3月まで年度ごとに更新可)

場所 徳山動物園内

時間 開園日および開園時間

内容 飲食、物品販売

選考 公募型プロポーザル

申込み 1月4日(木)～25日(木)に、申込書を、持参・郵送で、

〒745-0874 大字徳山5846動物園管理担当 ☎0834・228640

市立保育所の嘱託職員

対象 ①保育士②栄養士(それぞれの資格を持つ人)

勤務 ①月20日、7時～19時のうち7時間45分(休憩60分を除く)②月20日、8時30分～17時15分(休憩60分)

勤務場所 市立保育所

報酬(月額) 15万7200円程度

雇用期間 4月1日～平成31年3月31日

定員 ①15人程度②若干名

選考 作文・面接

申込み 1月22日(月)までに、

申込書・作文(①私がめざす保育士とは②私がめざす栄養士とは、800字以内、様式は保育幼稚園課・市ホームページにあり・資格証の写しを、持参・

郵送で、〒745-0032 銀座2-13 保育幼稚園課保育所担当 ☎0834・228455



新南陽図書館で開催

短歌をつくる会

日時 1月12日(金)10時～12時

あけぼの読書会

日時 1月19日(金)10時～12時

学校図書館を考える会

日時 1月20日(土)10時～12時30分

いずれも

参加料 無料

問合せ 新南陽図書館 ☎0834・621150

ファミリーサポートセンター

講習会「子どもの人権」

対象 センター会員、サポート

事業に関心のある市内在住の人

日時 1月17日(水)・24日(水)10時～12時

場所 徳山保健センター

演題 子どもの人権：子どもが安心して過ごせるために

講師 鷺見雅子さん(子どもの安全・安心を守る活動団体代表)

参加料 無料

申込み 1月4日(木)～12日(金)に、ファミリーサポートセン

ター ☎0834・328191

問合せ 次世代支援課次世代支援担当 ☎0834・228457

共創プロジェクト地域づくりプロデューサー養成講座

対象 地域づくり、共創プロジェクトに興味、関心があり、2日間参加可能な人

日時 1月20日(土)・27日(土)9時30分～17時

場所 徳山港町庁舎

内容 座学研修2日間、実地研修2回程度

定員 10人(受け付け順)

参加料 無料

申込み 1月15日(月)までに、住所・氏名・所属団体名・電話番号・Eメールアドレスを、電話・

ファクス・Eメールで、市民活動支援センター ☎0834・624682・FAX ☎0834・625350・E

mail shiencent@city.shunan.lg.jp

問合せ 地域づくり推進課地域づくり支援担当 ☎0834・228412

228412

甲種(新規)、乙種防火管理資格取得講習

日時 2月8日(木)・9日(金)9時20分～16時40分

場所 新南陽ふれあいセンター

定員 100人(受け付け順)

受講料 3700円(教材費)

持参物 筆記用具、受講票

申込み 1月9日(火)～26日(金)に、申込書を、持参・郵送で、〒745-0056 新宿通5-1-3 消防本部予防課 ☎0834・228773

日時 1月20日(土)10時～11時30分

場所 新南陽総合福祉センター

定員 40人(受け付け順)

参加料 無料

持参物 筆記用具

申込み 1月5日(金)から、周南西部地域包括支援センター

☎0834・626301

問合せ 地域包括ケア推進担当 ☎0834・228462

伝言板

皆さんの活動耳より情報

■やまぐちの歴史おでかけ講座

●日時/1月20日(土)13時30分～
●場所/徳山保健センター●講師/樹下明紀さん●演題/徳山藩の明治維新●参加料/無料●問合せ/徳山地方郷土史研究会・新南陽郷土史会弘中さん ☎0834-32-5770

■輝きシネマ劇場

●日時/1月21日(日)13時30分～
●場所/市社会福祉センター●上演作品/ダニー・ケイの検察官閣下●入場料/無料(コーヒー付き)●問合せ/市老人クラブ連合会事務局 ☎0834-22-8711

■インドアテニスダブルス大会

●日時/2月17日(土)9時～17時●場所/学び・交流プラザ●競技種目/一般男子1・2部、一般女子、ミックスダブルス●申込み/河村さん ☎0834-63-9756・FAX ☎0834-63-9331



しゅうなん メールサービス

登録すると、登録された携帯電話やパソコンに、市から災害・緊急時のお知らせや気象情報のEメールが配信されます。shunan@xpressmail.jpに空メールを送信し、返信されたEメールの内容に従って登録してください。



数字で見る周南市



人のうごき(11月30日現在)

【人口】145,340人(前月比 -66人)

【男】70,379人(前月比 -39人)

【女】74,961人(前月比 -27人)

●出生83人 ●死亡154人

●転入217人 ●転出212人

【世帯】68,137世帯(前月比 +17世帯)



火災件数(11月の発生件数)

0件(平成29年の累計52件)



交通事故件数(11月の発生件数)

死者数0人(平成29年の累計4人)

負傷者数45人(平成29年の累計585人)

市政情報番組 周南市市政だより

前半: 新春市長インタビュー

後半: ファンタジーの王様 武井武雄展
(1月放送分)

■シティーケーブル周南
■メディアリンク

■Kビジョン
■岐北テレビ

1月の納付

市・県民税	4期
介護保険料	8期
国民健康保険料	8期
後期高齢者医療制度保険料	7期

掲示板

市以外からのお知らせ

■高齢者障がい者のための弁護士 電話法律相談

消費者被害、遺言・相続、成年後見、財産管理、介護、虐待などの相談を受けます。●日時／1月9日・23日、2月13日・27日、3月13日・27日の火曜日10時～12時●相談電話番号／☎083-920-8730●問合せ／県弁護士会☎083-922-0087

■110番の日

●日時／1月10日(水)11時～12時30分●場所／ゆめタウン徳山●内容／▼110番教室▼一日通信指令官の委嘱▼参加者による110番通報の模擬体験▼正しい110番方法の説明▼各種相談窓口などの紹介▼周南署員による交通安全教室▼警察官募集広報▼警察音楽隊によるミニコンサート●問合せ／県警察本部地域部地域運用課☎083-933-0110

■冬のアドベンチャー教室

●日時／2月10日(土)10時30分～11日(日)13時30分(1泊2日)●場所／十種ヶ峰青少年自然の家(山口市)●内容／ゲレンデスキー、歩くスキー、雪遊びなど●対象と定員／親子、50人(申し込み多数の場合は、抽

選)●参加料／▼18歳以下…2,700円▼19～25歳…2,800円▼26歳以上…3,000円●申込み／1月26日(金)までに、ファクス・Eメールで、十種ヶ峰青少年自然の家☎083-958-0033・FAX083-958-0705・E-mail seed-10@c-able.ne.jp

■海の「もしも」は、局番なしの「118番」へ

海上保安庁では、毎年1月18日を「118番の日」と定めています。次のような場合は、局番なしの118番へ通報してください。▼海難・人身事故に遭遇した、または目撃した▼密輸・密航事犯などの情報を得た▼不審な船を見た▼油の排出などを発見したなど●問合せ／徳山海上保安部☎0834-31-0111

■国民年金基金に入りませんか

国民年金基金は、国民年金の第1号被保険者がゆとりのある老後を過ごすことができるように、老齢基礎年金に上乗せする公的な年金制度です。掛け金は全額、社会保険料控除の対象となり、所得税、住民税が軽減されます。●対象／▼60歳までの国民年金に加入の人(第1号被保険者)▼60～65歳未満の人や海外に居住している人で国民年金に任意加入中の人●給付／年金額は加入口数、年金受取期間は給付の型による●掛金／加入時の年齢、性別、選択する給付の型と口数による(上限額は6万8千円)●問合せ／県国民年金基金☎083-924-7100・FAX0120-65-4192

プレゼントクイズ

全国に広まった給島発祥のフグのはえ縄漁。はえ縄が考案されたのはいつの時代でしょうか？

①江戸

②明治

③大正

応募方法

1月10日(水)必着

で、クイズの答え・市政や市広報の記事に対する意見や感想・住所・氏名・年齢・電話番号を、はがきで、〒745-8655 岐山

通1-1 広報戦略課広報広聴担当

前回の答え ②ボード

当選者 吉国定士さん、宮本

美樹さん、有

井優さん、

木元恵津子

さん、藤原和

則さん(応募

総数52通)

正解者の中から
抽選で5人に
図書カードを
プレゼント



「3番おぼけ」1958年

「鳥の連作No.11」1973年／「鳥の連作No.13」1975年
ともにイルフ童画館蔵

ファンタジーの王様 武井武雄展

KING OF FANTASY TAKEI TAKEO

記念講演会

- ①「武井武雄―人生と作品について」
日 時 | 1月6日(土) 10:30～12:00
講 師 | 山岸吉郎氏(イルフ童画館館長)
②「童画家 武井武雄～こどもの心とともに～」
日 時 | 1月20日(土) 14:00～15:30
講 師 | 登坂秀樹氏(元フレール館取締役、
元キンダーブック編集長)



「ぼたんの ぼうや」(詩:まど・みちお)
〔キンダーブック〕第15集第1編 1960年
周南市美術博物館蔵

- ①②とも
会 場 | 周南市美術博物館ハイビジョンギャラリー
定 員 | 50名(先着順。定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。)
聴講料 | 無料 ※ただし本展覧会の観覧券が必要です。
申込方法 | 電話で美術博物館までお申し込みください。(0834-22-8880)

ギャラリートーク

- 日 時 | 1月28日(日)、2月12日(月・振休) いずれも14:00～
※観覧券をお求めの上、展示室にお集まりください。

「童画」という言葉の生みの親、武井武雄。
だれもが目にしたことのある、ユーモアと優しさに包まれた
世界をお楽しみください。

2018年

1月5日(金)→2月18日(日)

開館時間 ●午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

※1月5日(金)は、午前9時～開会式を行います。

休 館 日 ●月曜日

※ただし、1月8日(月・祝)、2月12日(月・振休)開館、1月9日(火)、2月13日(火)休館

観 覧 料 ●()内は前売および団体(20名以上)

一 般 1,000円(800円)

大学生 800円(600円) 18歳以下無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病
者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料

※本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます

周南市美術博物館

Shunan City Museum of Art and History

山口県周南市花島町10-16 TEL (0834) 22-8880

http://s-bunka.jp/bihaku/ @Shunan_bihaku f/Shunan.bihaku

